

純広告原稿の「デジタル・ワークフロー移行」についてお願い

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、弊社発行各誌は2010年4月を目処に、純広告原稿に関して全面デジタル化させていただくことといたします。原則として、ポジフィルム、版下、紙焼き等による入稿の受付は終了させていただき、校正につきましても、従来の平台校正機による色校の出校の代わりに、JMPA カラー準拠のDDCPを出校させていただくことになります。このご案内は、日本雑誌協会が広告、印刷各関連会社と連携し、取り組んできた雑誌広告デジタル化推進活動に基づくものです。

雑誌広告業界が目指しているJMPA カラーの普及、およびオンライン送稿の実現に向けて、皆様のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【対象誌】 弊社刊行物すべて

【実施時期】 2010年5月校了分より（各誌スタート時期が異なりますので、お問い合わせください）

【入稿形態】 JMPA カラー準拠原稿（J-PDF、J2、J1）、フルデータ原稿（F2、F1）

※ J-PDF は4点セット〔データ、色見本（出力見本）、仕様書、プリフライトレポート〕、その他は3点セット〔データ、色見本（出力見本）、仕様書〕を揃えて入稿してください。

【出校形態】 原則としてJMPA カラー準拠DDCP（出校枚数は2枚）

【校正戻し】 色味の調整を含め、校正紙に赤字を入れる場合は、すべて制作者サイドでデータ修正をお願いいたします。

【制作ルール】 雑誌広告デジタル送稿推進協議会のHPをご参照ください。仕様書のダウンロードも可能です。 <http://www.3djma.jp/>

この件に関するお問い合わせ・ご相談は、各媒体進行担当または太田までお願いいたします。

主婦と生活社 営業本部広告部

TEL 03-3563-5131